

# 地震一口メモ No. 132

## 大阪府で震度 1 以上を観測した地震の震央地名

地震は地面の下で起こります。地震が発生した場所である震源を地表へ垂直に投影した点を震央といいます。気象庁が日本とその周辺で発生した地震について情報を発表する際、領域をおよそ200に分けた区域名を使って、震央の場所を表現します。この区域名を震央地名といいます（図：気象庁HP 地震情報で用いる震央地名：<http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/joho/region/index.html>）。

2000年から2015年の16年間で大阪府内の震度計が震度 1 以上を観測した地震の回数は431回でした。体を感じる地震が平均すると1ヶ月に2～3回発生したことになります。この16年間の431個の地震を、震央地名別にカウントし、以下のように表にまとめました。

※大阪府の震央地名の地震を**ピンク**字表示、その周りの隣接する震央地名の地震を**緑**字表示、海域（湾・水道は除く）の震央地名の地震を**青**字表示し、また、震央地名での回数が少ないものは県名などでまとめ、それぞれカウントした。



図 地震情報で用いる震央地名（一部）赤線が区域の境界

震央地名	回数	(県名でまとめる)	回数
京都府南部	76	鳥取県・島根県	16
大阪府北部	62	岐阜県	13
和歌山県北部	59	三重県・愛知県	11
兵庫県南東部	33	福井県	10
奈良県	15	滋賀県	6
三重県南東沖	15	そのほか太平洋	30
紀伊水道	15	そのほか日本海	5
大阪湾・淡路島付近	12		
大阪府南部	9	そのほか	44
合計			431

表 2000年から2015年に大阪府で震度 1 以上を観測した地震の震央地名別の回数

表から読み取れる事項として次の点が上げられます。

- 2000年から2015年の16年間で大阪府内の震度計が震度 1 以上を観測した地震は、
  - ・大阪府の震央地名の地震が約 2 割（約 16%）で、そのうち大阪府北部の地震がほとんど（約 87%）でした。
  - ・大阪府に隣接する震央地名の地震がおよそ半分（約 45%）でした。
  - ・海域（湾・水道は除く）の震央地名の地震が約 1 割（約 12%）でした。

また、北海道地方・青森県とその周辺の地震、東北地方の内陸の地震および沖縄県とその周辺の地震では、大阪府は震度 1 以上を観測しませんでした。